

# 知床の森から

平成6年6月  
第31号



北見営林支局  
知床森林センター

☎ 099-41 北海道斜里郡斜里町本町11番地  
☎ 01522-3-3009 FAX 01522-3-3160

## 爽快！知床の森をいく

～新緑鮮やか 轟く滝～

知床森林センターが企画した「森林レクリエーション in 知床」『新緑の森林と滝めぐり』は、6月12日(日)知床の自然観察教育林で実施しました。

当日はやや強い風がりましたが、それが強い日差しをやわらげ、心地良い風となって林内歩行に最適な日和となりました。

知床の森林はもうすっかり若葉におおわれ、トドマツの芳香が鼻をうつ森を、初参加者22名を含む32名の参加者はコースを辿りました。ウグイスの美声、エソハルゼミとエソアカガエルの合唱は生の歓喜を響かせているようです。

ボンホ口沼は今年は水量が多く、岸辺の草むらは水没しています。エソサンショウウオやエソアカガエルのオタマジャクシは、豊かな水量のせいで沼が干上がるまでに一匹残らず成体になれるかもしれません。

急な斜面を下るとホロボツの滝です。眼下に白く膨れあがった水の塊を間断なく押し落とす滝は、周囲のすべてを深く重い音でつつみ、わたし達を圧倒し釘付けにしてくれます。この滝の上がクマガラの滝で、この河原で昼食にしました。

最後の轟の滝を觀賞するとコースは帰路となります。そろそろ疲労の出てくる足でゆっくり登り下りを繰り返し、時折小休止を繰り返しながら歩き、午後2時過ぎに自然観察教育林に帰着しました。

今日はすばらしい好天と心地良い風、新緑のすがすがしい森と野鳥や蝉時雨の中を進み、ところどころで集まって森林インストラクターの話を楽しみました。さらに歩行中も耳に付けた受信機から伝わる説明やいろいろな紹介をインストラクターから受けました。

また風景の良いところでは記念写真を撮り、ゆっくりと歩きながらも山道に汗を流し、滝と清流に爽快の気分を味わいました。

全行程8キロ余り4時間、日常生活からちよつと離れて知床の自然豊かな森林空間に浸り、自らの足と汗で体感した充実感に、参加したみなさんは満足そうでした。とくに今回のイベントには日曜日だったから参加できた人が多く、楽しい思い出がくれたようです。



木洩れ日の森を歩くイベント参加者たち

## ◆国設野営場オープン！◆

ウトロにある国設知床野営場が6月25日(日)オープンしました。9月の26日まで利用できます。



七木が豊富な野営場

このキャンプ場を拠点に、知床を観光する滞在型が最近増えていきます。夏休みを利用したファミリーは7～8月に多く、ヤング達も交えて賑わいをみせます。

## 88ことぶき大学生センター施設を見学

60才以上の市民を対象とする北見市ことぶき大学の学生180名が、知床森林センターを見学しました。

1年生から3年生で、6月3日から18日まで3日間に分かれて来所しました。

今年は「木の一生」という研修テーマの下に研鑽を深めるというならいさうです。

みなさん元気で若々しく、展示室に入ると熱心に、興味深げに見物していました。

とくに展示室の中央にある知床半島の立体模型では顔を近づけ、地名や山名にうなずいていました。さらに興味のある人は植物の写真やキノコ類に見入っていました。館内の案内と説明を所長より受け、短い時間でしたがセンターを見学し、一同は次の見学予定地に発っていきました。



観賞することぶき大学生徒のみなさん

## 88みどりの集いに参加

5月29日、清里町緑町のJR駅前通りを会場に、『94みどりの集い』が開催されました。

このイベントは清里町・JRが実施機関となり今年第6回目の開催で知床森林センターも地元清里営林署と同一テントを設営し参加しました。

イベント列車が網走・釧路方面から多くの参加者を吐き出し、会場は華やかな服装に溢れました。イベントメニューも豊富で、緑のウエディング・地元高校吹奏楽団演奏・小学生の可愛いウマガラ太鼓・丸太転がし競技・自然観察などあり、通りを挟んで並ぶテントの有料無料の食べ物店や土産店の賑わいとあいまって盛り上がりしていました。



展示写真に見入る見物人たち

センターで張り出した写真にも多くの方が見入っていました。当日は強い風でしたが晴天に恵まれ成功裡に終わった『みどりの集い』でした。

## 8888 知床で高校登山大会

第33回全道高校登山大会兼全国高校登山大会道予選大会が、6月22日から25日までウトロで開催されました。後援は清里・標津営林署を含む地元市町や山岳会などの団体です。

全道各地より18校男子11女子11の22パーティ(1パーティ4名)が参加しました。23日は全員で知床硫黄山登山。翌24日は男子が羅臼側の登山口を発し羅臼岳登頂後木下小屋着、女子は木下小屋を発し頂上を極めて羅臼登山口脇と出発点を違えて実施しました。本大会での優秀な男女各1パーティが全国大会に推薦されることが、今大会は好天に恵まれ、研究課題「知床の自然観察」は大成功に終わったようです。



1年生の女子パーティ